

2022年度 事業報告書

2022年 1月 1日から 2022年 12月 31日まで

特定非営利活動法人 ストップ結核パートナーシップ日本

1 事業の成果

結核予防週間には厚生労働省結核感染症課の協力を得て、2021年新規結核登録者調査公表等の記者発表を行った。日本は2021年に結核まん延を迎え、朝日新聞をはじめ大きく報道されるきっかけをつくった。日本政府の「グローバルヘルス戦略」や「SDGsアクションプラン」への提言、グローバルファンド増資を含む結核関連予算要望を行った。国内外の結核対策は、新型コロナパンデミックの影響を大きく受け、特に世界の結核対策は壊滅的な打撃を受けた。2030年結核終息はSDGs 3.3に該当するが結核の減少率はプラスへ逆転した。2023年には国連総会結核ハイレベル会合が開催されるが、それに向けて結核議連や関係機関に情報提供を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (千円)
啓発	<ul style="list-style-type: none"> ●世界結核デー 情報提供 新型コロナウイルス感染症の影響で脅威を増す「結核」 ●世界結核デー ツイート Stop TB Partnership の SNS キャンペーンと連動し、 ●記者会（結核予防週間） ① 2021年結核登録者情報調査年報集計のポイントと新型コロナウイルス感染症の日本の結核への影響： [REDACTED] ② 世界的に見た新型コロナウイルス感染症の結核への影響 / 結核終息へ向けたグローバルプラン (The Global Plan To End TB2023-2030) : [REDACTED] ③ コメント： [REDACTED] 	2月14日～ 3月14日 3月11日～ 24日 8月30日 14:00- 15:00	「NHK国際報道」 「BS日テレ 深層 NEWS」 オンライン 厚生労働省記者会	2 1 3	国内外の特に脆弱な人々 国内外の特に脆弱な人々 国民全体	1,491

<p>●8月30日実施の記者会見が朝日新聞（朝刊）の1面と2面に掲載。 「結核ようやく低蔓延に」 「国民病」長い闘い（時々刻々）</p>	8月31日	朝日新聞（朝刊） 14版1面、 13版2	3	国民全体	
<p>●結核予防週間SNS ・厚生労働省へ結核予防週間のツイート要望 → 9月30日にツイートが実施された。</p>	9月30日	オンライン	1	国内外の特に結核リスクが高い人々	
<p>● へ結核予防週間のツイート要望 → 9月27日ツイートが実施された。</p>	9月27日	オンライン	1	国内の特に結核リスクが高い人々	
<p>・ストップ結核パートナーシップ日本のツイート 9月5日～9月</p>	9月5日～ 9月30日	オンライン	1	国内の特に結核リスクが高い人々	

提 言	●グローバルヘルス戦略 ・パブリックコメント 提出	2月23日	郵送	4	国内外の脆弱な人々	1,291
	・「2030年 SDGs 目標年に向けての我が国のグローバルヘルス戦略」に対するコメント 日本国際交流センター、長崎大学熱帯医学研究所がとりまとめに協働	2月25日	郵送	4		
	内閣官房 健康・医療戦略室と NGO の意見交換会出席	3月17日	オンライン	1		
●SDGs アクションプランへの 提言 ・GII/IDI と協働してSDGs 推進本部、関係議員に「SDGs ボトムアップアクションプラン」提出	6月23日	オンライン	2	国内外の特に 財弱な人々		
ストップ結核パートナーシップ 日本として以下を要望 「COVID-19 で打撃を受けた 三大感染症への対応・資金強化 「2030年までに、エイズ、結核、マラリア及び顧みられない熱帯病といった伝染病を根絶する」ことは SDG ゴール3.3であるが、 その進捗は COVID-19 により 大きな打撃を受けていることを 政府として再認識する。既存の 感染症への対応資金は、COVID-19 対応へ分配され、結核では国連の 目標額の半分以下（41%）で、 推定必要額にはるかに及ばない 状態が続いている。UHC 達成や パンデミックへの備えのための スキームなどにおいても、三大 感染症への資金配分が十分にな されることに政府として支持を する」						
● XXXXXXXXXX との 面談 【内容】議連開催、グローバルヘルス戦略、コロナの結核への影響、The Global Plan To End TB（グローバルプラン）Stop TB Partnership、Global Fund 第7次増資会合	8月1日	参議院会館	2	国内外の特に 財弱な人々		

	<ul style="list-style-type: none"> ●2023 年度結核関連予算要望書（グローバルファンド第7次増資要望含む）厚生労働省、外務省 提出 ● [REDACTED] 面談 【内容】議連、ストップ結核ジャパンアクションについて 情報共有 ●「ポストコロナ時代の国内外の結核対策について」提言（案）作成と調整 ●SDGs 実施指針（2023 年改定）に向けた提言 SDGs 推進円卓会議で提出 <p>以下を提言 「低所得国における結核を含む感染症終息への協力に対する日本政府・民間の貢献を高める。このために二国間協力の重要性を認識し、実施案件を増やし、かつ国際的に活躍できる人材の要請・確保に努める」</p>	<p>8月30日</p> <p>9月1日</p> <p>9月～11月</p> <p>10月24日</p>	<p>手交 郵送</p> <p>財務副大臣室</p> <p>ストップ結核 パートナーシ ップ日本事務 所 オンライン</p>	<p>3</p> <p>6</p>	<p>国内外の特に結核リスクが高い人々</p> <p>国内外の特に結核リスクが高い人々 結核含む感染症の研究開発、対策に関係する人々</p>
交流	<p>関西ストップ結核パートナーシップ ワークショップ（共催） 「これからの結核対策と新型コロナ対策」 I 結核という病気について II 感染症対策において保健師の果たすべき役割 III これからの結核対策</p>	<p>3月19日 13:00～ 16:00</p>	<p>オンライン</p>	<p>2</p>	<p>特に関西地区の結核リスクが人々。感染症、特に結核に関わる医療従事者</p> <p>498</p>

協力・調整						298
育成						298

(2) その他の事業

	事業内容	実施日 時	実施 場 所	従事者 の人数	事業費の 金額 (千円)
	なし				0

2022年

活動計算書

[税込] (単位：円)

ストップ結核パートナーシップ日本

自 令和4年 1月 1日 至 令和4年12月31日

【経常収益】			
【受取寄付金】			
受取寄付金		4,674,000	
【その他収益】			
受取利息		209	
経常収益計			4,674,209
【経常費用】			
【事業費】			
(人件費)			
給料手当(事業)		2,460,000	
退職給付費用(事業)		212,500	
通勤費(事業)		176,346	
法定福利費(事業)		435,162	
人件費計		3,284,008	
(その他経費)			
旅費交通費(事業)		2,780	
通信運搬費(事業)		371,568	
消耗品費(事業)		79,024	
リース料(事業)		133,237	
支払手数料(事業)		6,545	
その他経費計		593,154	
事業費計			3,877,162
【管理費】			
(人件費)			
給料手当		540,000	
退職給付費用		37,500	
通勤費		31,119	
法定福利費		76,793	
人件費計		685,412	
(その他経費)			
旅費交通費		639	
水道光熱費		99,105	
地代家賃		103,584	
接待交際費		20,718	
諸会費		2,000	
支払手数料		990	
雑費		151,438	
その他経費計		378,474	
管理費計			1,063,886
経常費用計			4,941,048
当期経常増減額			△ 266,839
【経常外収益】			
経常外収益計			0
【経常外費用】			
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			△ 266,839
経理区分振替額			0
当期正味財産増減額			△ 266,839
前期繰越正味財産額			23,660,403
次期繰越正味財産額			23,393,564

2022年

貸借対照表

ストップ結核パートナーシップ日本
全事業所[税込] (単位: 円)
令和4年12月31日 現在

資産の部		負債・正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未払金	189,372
普通預金	25,181,303	預り金	85,053
振替貯金	606,456	流動負債計	274,425
現金・預金計	25,787,759	【固定負債】	
(その他流動資産)		退職給付引当金	2,175,000
仮払金	55,230	固定負債計	2,175,000
その他流動資産計	55,230	負債の部合計	2,449,425
流動資産合計	25,842,989	正味財産の部	
		【正味財産】	
		前期繰越正味財産額	23,660,403
		当期正味財産増減額	△ 266,839
		正味財産計	23,393,564
		正味財産の部合計	23,393,564
資産の部合計	25,842,989	負債・正味財産の部合計	25,842,989

2022年

財務諸表の注記

ストップ結核パートナーシップ日本

令和4年12月31日 現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1). 退職給付引当金

職員の退職金の支払いに備えるため、退職給与規定に基づく期末自己都合要支給額を計上しています。

(2). 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

【事業費の内訳】

事業費の区分は別紙の通りです。

【使途等が制約された寄付等の内訳】

[税込] (単位:円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
耐性結核新薬開発基金	14,845,544	2,500,000	2,540,000	14,805,544	
合計					

【その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項】

特になし。

2022年

事業費の内訳（別紙）

ストップ結核パートナーシップ日本

令和4年12月31日 現在

(1/2)

[税込] (単位:円)

科目	啓発事業	交流事業	調整事業	提言事業	育成事業
(人件費)					
給料 手当(事業)	946,154	389,231	189,231	746,153	189,231
退職給付費用(事業)	81,731	16,346	16,346	81,731	16,346
通勤費(事業)	67,825	13,565	13,565	67,825	13,566
法定福利費(事業)	167,370	33,474	33,474	167,370	33,474
人件費計	1,263,080	452,616	252,616	1,063,079	252,617
(その他経費)					
旅費交通費(事業)	1,069	214	214	1,069	214
通信運搬費(事業)	142,911	28,582	28,582	142,911	28,582
消耗品 費(事業)	30,394	6,079	6,079	30,394	6,078
リース 料(事業)	51,245	10,249	10,249	51,245	10,249
支払手数料(事業)	2,517	503	503	2,517	505
その他経費計	228,136	45,627	45,627	228,136	45,628
合計	1,491,216	498,243	298,243	1,291,215	298,245

(2/2)

[税込] (単位:円)

科目	MDR	合計
(人件費)		
給料 手当(事業)		2,460,000
退職給付費用(事業)		212,500
通勤費(事業)		176,346
法定福利費(事業)		435,162
人件費計	0	3,284,008
(その他経費)		
旅費交通費(事業)		2,780
通信運搬費(事業)		371,568
消耗品 費(事業)		79,024
リース 料(事業)		133,237
支払手数料(事業)		6,545
その他経費計	0	593,154
合計	0	3,877,162

2022年

財産目録

ストップ結核パートナーシップ日本
全事業所[税込] (単位: 円)
令和4年12月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

普通 預金

25,181,303

ゆうちょ銀行

(608,567)

りそな銀行 九段支店

(4,248)

三井住友銀行 神保町支店

(23,668,353)

三井住友銀行 助成

(900,135)

振替 貯金

606,456

現金・預金 計

25,787,759

(その他流動資産)

仮 払 金

55,230

従業員交通費

(△ 55,230)

その他流動資産 計

55,230

流動資産合計

25,842,989

資産の部 合計

25,842,989

《負債の部》

【流動負債】

未 払 金

189,372

従業員立替

(189,372)

預 り 金

85,053

健康保険

(25,584)

介護保険

(4,680)

厚生年金

(47,580)

雇用保険

(7,209)

流動負債 計

274,425

【固定負債】

退職給付引当金

2,175,000

固定負債 計

2,175,000

負債の部 合計

2,449,425

正味財産

23,393,564

2022年度 役員名簿及び
役員のうち報酬を受けたことがある者の名簿

2022年 1月 1日から 2022年 12月 31日 まで
特定非営利活動法人ストップ結核パートナーシップ日本

役名	氏名	就任期間	報酬を受けた期間
理事	モリ トオル 森 亨	2022年1月1日～ 2022年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	タナカ ケイジ 田中 慶司	2022年1月1日～ 2022年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	シラス ノリコ 白須 紀子	2022年1月1日～ 2022年3月23日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	イシカワ ノブカ ツ 石川 信克	2022年1月1日～ 2022年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	サワダ タカシ 澤田 貴志	2022年1月1日～ 2022年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	シモウチ アキラ 下内 昭	2022年1月1日～ 2022年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	タケミ ケイゾウ 武見 敬三	2022年1月1日～ 2022年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	ナミキ ノブコ 並木 能子	2022年1月1日～ 2022年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	タカトリゲ トシ オ 高鳥毛 敏雄	2022年1月1日～ 2022年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	タナベ イサオ 田邊 功	2022年1月1日～ 2022年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	ナルセ マサノリ 成瀬匡則	2022年1月1日～ 2022年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	ハマダ マサヨシ 浜田 昌良	2022年1月1日～ 2022年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日

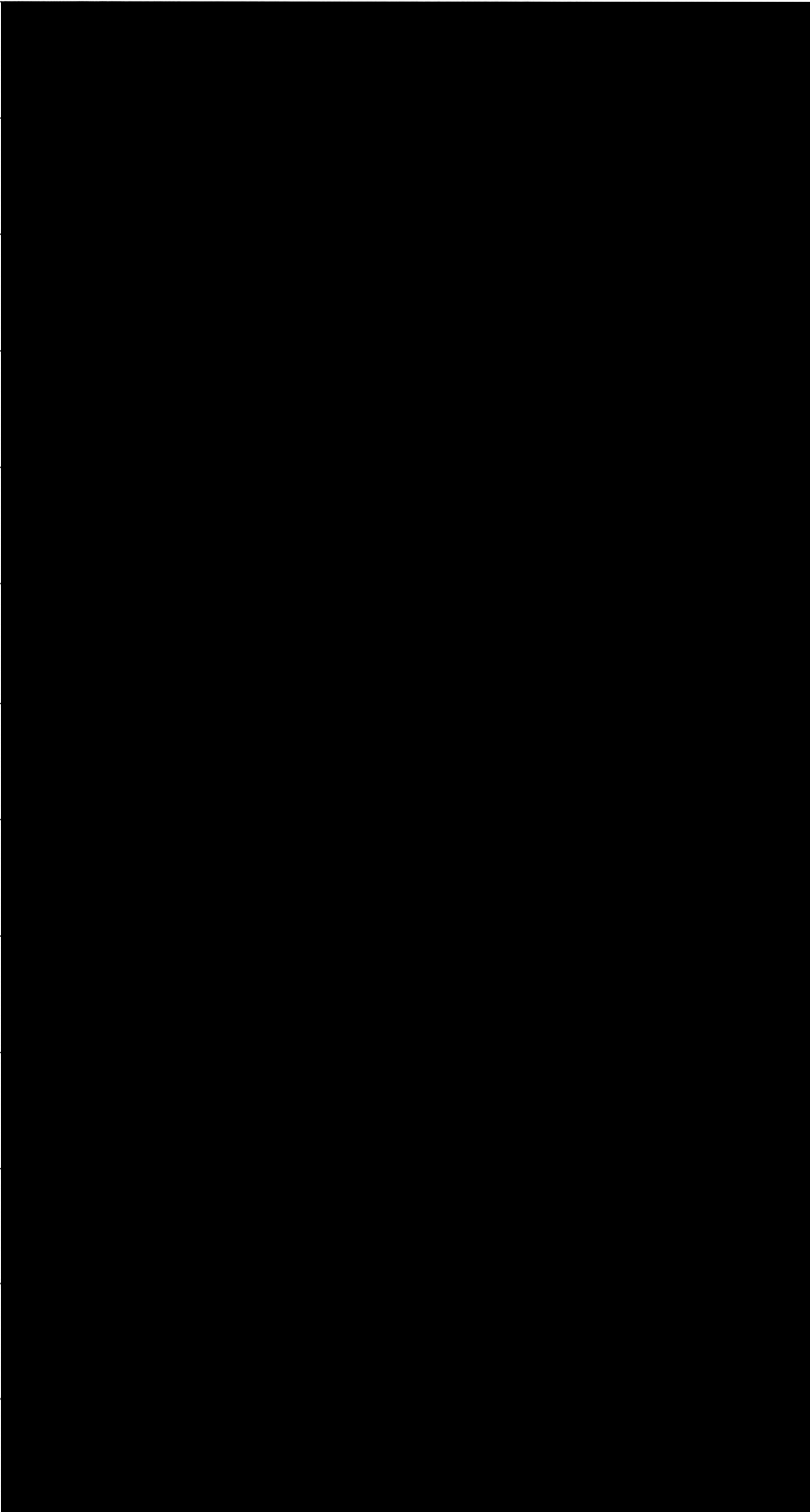
理事	マスダ クニジ 増田 國次		2022年1月1日～ 2022年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	ウメムラ サトシ 梅村 聡		2022年1月1日～ 2022年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	オカダ コウスケ 岡田 耕輔		2022年1月1日～ 2022年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	ヤモオカ マサコ 谷茂岡 正子		2022年1月1日～ 2022年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	イド タケヒロ 井戸武實		2022年1月1日～ 2022年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	コバヤシ イク オ 小林郁夫		2022年1月1日～ 2022年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	カマヤチ サト シ 釜菴 敏		2022年1月1日～ 2022年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	カトウ セイヤ 加藤誠也		2022年1月1日～ 2022年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	サクラヤマ トヨ オ 櫻山豊夫		2022年1月1日～ 2022年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	ナカムラ ヤスヒ デ 中村安秀		2022年1月1日～ 2022年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	カイヤ シン 貝谷 伸		2022年1月1日～ 2022年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	カワサキ マサノ リ 川崎 昌則		2022年1月1日～ 2022年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	オノザキ イクシ 小野崎郁史		2022年1月1日～ 2022年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	モリ ヤスヨシ 森 安義		2022年1月1日～ 2022年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	ハタ ヒロヤス 畑 浩靖		2022年1月1日～ 2022年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日

監事	ワキタ ミキ 脇田弥輝	[REDACTED]	2022年1月1日～ 2022年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
----	----------------	------------	---------------------------	------------------

社員のうち10人以上の者の名簿

2022年 12月 31日現在

特定非営利活動法人ストップ結核パートナーシップ日本

	氏名	
1	笹川幸夫	
2	花木三永子	
3	菊池邦義	
4	豊田誠	
5	丸屋千鶴子	
6	須藤昭彦	
7	木谷和男	
8	松尾美智代	
9	寺坂邦弘	
10	村上彰	
11	坂田艶子	
12	木下幸子	